

「農業で住みます芸人 in 仙台」事業について

1 事業概要・ねらい

- (1) よしもと所属の若手芸人が「仙台市農業協力隊員（地域おこし協力隊）」として、
- ・農作業従事や地域住民と交流を通し、農業や農村地域の魅力を発見
 - ・SNSを活用した情報発信などにより、交流人口を増加に寄与
 - ・地域活動やイベント等への参加などにより、地域活性化や地域の魅力づくりに寄与
- (2) よしもとのブランド力・発信力などを活用して、
- ・新商品開発・展開
 - ・有名芸人のイベント参加による誘客促進
 - ・メディアでの地域情報発信による地域活性化を促進

地域おこし協力隊事業と連動した「地域活性化プロジェクト」

農業や農村生活のありのままを発信する「農業プロモーションプロジェクト」

吉本興業との連携協定を基礎とした「民間連携プロジェクト」

2 平成 28 年度主な実施内容

太白区坪沼地区を活動地域として、地域の主な生産物である「米（稲作）」を中心とした企画を実施するとともに、メディアを通じた地域情報の PR を行っている。

(1) 米作りプロジェクト（オリジナルブランド米「仙台坪沼米」）

・田植えイベント



「ロバート」馬場氏（左）と仙台市農業協力隊員「キングビスケット」（平井氏（中）・藤城氏（右））

・稲刈りイベント



一般参加者、地元住民での集合写真

・オリジナルロゴ



(2) 地域課題解決プロジェクト

若手芸人が有害鳥獣捕獲のわな免許を取得し、坪沼地区内での対策事業に参加。

3 平成 29 年度予定

平成 28 年度実施内容を基本としながら、地域の魅力づくり、発信力強化を進めるため新たな取り組みを実施予定。